



秋の空に映えるキンモクセイ (金木犀)



エコノミークラス症候群について

国家公務員共済組合連合会 名城病院診療部長

村上 文彦

秋が近づき涼しい日が増えてきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

この時期には当院の直ぐ北の愛知県体育館で大相撲名古屋場所が開催されます。風向きによっては朝から檜の太鼓が聞こえ、着任当初は何事かと思ったこともありましたが、今では季節を感じさせる風物詩の一つとしてとらえています。

暑い時期に、観戦中に体調を崩され当院に救急外来受診する方がいらっしやいます。その中には急性肺塞栓症、いわゆるエコノミークラス症候群があります。一時期はエコノミークラスのみならずファーストクラスでも起こるのだ

から長期旅行者症候群というべきであるという説もあつたりしました。また東北大地震、熊本の地震等でも自家用車に車中泊を行なったために発症したケースが伝えられておりました。

ややせまい機内席で熱心に観戦しておりますと脱水のため血の濃さが上がり、また下肢の屈曲等がうづくために足の静脈の中で血流がほぼ止まって、その時間が長いと血が固まってしまうことがあります。

血管の中でできる血の塊は血管の形に合わせたゼリー状の血栓であり、そのままなら足が腫れるだけです。足を動かすことでぞうきんを絞るように、血栓が絞り出

され(ちょうど、ところてんが押し出されるように)血流に乗って心臓に到達し、肺への血管に詰まってしまうというものです。

場合によっては肺への血流がほとんど止まってしまうため突然死となることもあります。血栓が少量～中等量では息苦しさを訴えて来院されることとなります。診断は造影CTや肺血流シンチという血流の確認をすることで行います。

治療としては血栓の溶解です。注射薬、内服薬を使用して血栓を溶かしていく作戦です。大量につまっており呼吸が維持できないような症例では緊急手術を行って血栓を摘出することもあります。幸い当院に受診された多くの方は血栓溶解が順調に進み、独歩退院されております。

水分の摂取、下肢の適度な運動を心がけていただければ幸いです。

入場無料 / 事前申込不要 市民公開講座のお知らせ

名城病院では市民公開講座を毎月定期的に行っています。入場無料ですので、お気軽にご参加ください。

会場
名城病院
地下1階
大会議室

詳細は、ホームページでもご確認いただけます

10/17 (火) 14:00 ~ 14:45

リハビリテーション部

「あし・こしの痛みに対するリハビリテーション
～腰部脊柱管狭窄症について～」

リハビリテーション部主任 荒本久美子

10/25 (水) 14:00 ~ 14:45

外科

「膵臓がんのお話し」

外科部長 上松俊夫

内分泌・代謝内科

内分泌・代謝内科の紹介

2017年4月より内分泌・代謝内科医として、勤務しております。内分泌・代謝疾患と言いますと、患者さんは、自覚症状が全くなかったり、または、全身に多彩な症状が出たりします。

甲状腺、脳下垂体、副腎、副甲状腺などのホルモン異常や腫瘍、そして、糖尿病、脂質異常症(コレステロールや中性脂肪が高い)、メタボリックシンドロームなどがあげられます。



甲状腺の位置



採血

甲状腺の病気ですと、バセドウ病や橋本病があり、甲状腺ホルモンが多かったり、逆に少なかったりして、体調が悪くなることがあります。健康診断や人間ドックで行われる血液検査や尿検査で異常値を指摘された時、その原因となりうる病気について診察していきます。

ホルモンや自己免疫の検査は、血液検査と尿検査といった一般的な検査で調べることができます。ただし、健康診断では、その内容は、あまり行われていないので、気になる症状がある時や健康診断で異常を指摘された時、検査をしてみると、原因がわかることがあります。

また、家族の中で、糖尿



超音波エコー検査

病、甲状腺やホルモンの病気がある方は、血液検査、尿検査をすると、その病気が見つかることもあります。

甲状腺エコーは、数十分でできる簡単な画像検査で、炎症性変化や腫瘍を見ることができます。糖尿病の疑いや心配されている方は、簡単に自宅で血糖測定できる測定器の紹介や血糖のコントロール、栄養指導など行っておりますので当科を一度受診ください。

大竹裕子

ICU紹介

ICUの病床数は6床で、手術室やリハビリ室のある4階に設置されており、設置目的は急性期で重症の方や侵襲の大きい手術を受けた方を集中的に治療することです。

現在ICUに入室する患者さんのうち8割は手術後の方です。外科・内科の幅広い疾患の患者さんが治療を安全に受けられるように患者さん2名に対し看護師1名が配置されています。呼吸療法認定士や透析技術認定士の資格を有するスタッフも在籍しており、質の高い看護を提供するために自己研鑽に励んでいます。

室内はオープンスペースになっており、脈拍や体温などを常に監視するモニターや呼吸の



手助けを行う機械等が設置され、一般病棟とは雰囲気が異なります。テレビなどの影響もあり、ICUに怖いイメージをお持ちの方もいらっしゃるかもしれません。ただでさえ突然入院された方、手術を受けられる方は患者さん本人だけでなくご家族も不安が大きいのではないのでしょうか。手術後にICU入室する予定の患者さんに対して

は前日までに看護師が病室に訪問し、ICUでの療養がイメージできるような説明と質問への対応を行い、少しでも不安を軽減できるように努めています。

特殊な環境だからこそ患者さんやご家族に寄り添い、安心を感じていただけるよう、これからも取り組んでいきたいと思っております。

ICU・透析室部長

山本京子

泌尿器科

泌尿器科部長

加藤

誠

尿路結石症

尿路結石は、尿中に溶けこんだ成分が析出して、かたまりになったものです。尿路結石のうちの尿管結石の多くは、腰背部や脇腹に激しい痛みを生じ、血尿や膀胱の近くに下降すると排尿痛・頻尿・残尿感を伴うこともあります。

1965年～2005年の40年間で尿路結石の患者数は約3倍に増え、男性の7人に1人、女性の15人に1人が一生に一度は尿路結石ができるとされています。また再発しやすく、2人に1人は5年以内に再発すると言われています。

尿路結石の原因は完全には解明されておらず、様々な要因が関与しています。尿路結石の多

くを占めるシュウ酸カルシウムをはじめ、ほとんどの結石は尿が酸性に傾くほどできやすく、食事の欧米化による高カロリー・高脂肪・動物性タンパク質の摂り過ぎなどは尿を酸性に傾けることになり、尿路結石は食生活が大きな原因となる生活習慣病です。

尿路結石の治療は、自然排石や砕石治療により石がなくなったら、それで終わりではなく、再発予防が重要で、基本は十分な水分摂取・肥満の防止・食生活の改善です。水分摂取は食事以外に1日2ℓ以上が目標です(水道水や安価なお茶など)。動物性タンパク質・シュウ酸・塩分・糖分・脂肪の過剰摂取を制限し、野菜や海藻などの尿をアルカリ



尿管結石
(実物大)
wikipedia

化する食品、植物性タンパク質を多く含む食材、低脂肪の食材、カルシウムを多く含む食材を積極的に摂るようにしましょう。シュウ酸の多い食品としては葉菜類、竹の子、チョコレート、紅茶などですが、葉菜類は茹でるとシュウ酸を減らせます。

また、カルシウムといっしょに摂ることでシュウ酸の吸収を減らすことができ、ほうれん草はかつお節やちりめんじゃこをかけ、竹の子はわかめと煮物にし、ミルクチョコレートやミルクティーを選ぶことです。

夕食の過食は避け、夕食後から寝るまでは4時間以上空けるようにしましょう。

総合健診センター

丸山善生

名城病院総合健診センターについて

当院総合健診センターは、人間ドック・専門ドック・特定健康診査・がん検診を実施し、検査から治療まで一貫したフォローアップ体制をとっています。

人間ドックは、全身状態のチェックに加え、乳がん・前立腺がんなど気になる部位を詳細に調べる各種オプションをご用意しております。コースは、日帰り・宿泊コースがあり、宿泊コースはKKRホテル名古屋またはウェスティンナゴヤキャッスルホテルでのご宿泊となります。

専門ドックは、脳・心臓・肺・腰椎のチェックに加え、前立腺・膀胱がんといった男性特有の疾患や子宮・卵巣がんといった女性特有の疾患をチェックするコースをご用意しております。

さらに、各保険者が実施する特

定健康診査、名古屋市が実施する各種がん検診もご利用いただけます。

また、今年度より健診内容を一部見直しました。

- ① 乳がん検診の精度を上げる為、乳腺超音波検査のオプション追加
- ② 内視鏡検査の苦痛緩和の為、鎮静麻酔のオプション追加
- ③ お仕事の方がお昼休みにご利用いただけるように、子宮がん検診枠を拡大(12:00～13:00に延長)
- ④ 眼科検診時間の短縮をする為、診察の有無を選択できるようにしました。

お申込みは、事前に電話予約をお願いいたします。(各種ドックは当院ホームページからインターネットにてご予約できます。)



当院総合健診センターは、他に比べると規模は小さいですが、その分ご利用いただく方への「目配り・気配り・心配り」が行き届くように、各スタッフ業務に取り組んでおります。

病気を早期発見・治療し、みなさまの健康管理のお手伝いをさせていただきます。是非当院をご利用ください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

(ご予約・お問い合わせ)
名城病院総合健診センター
052-201-6058

経営企画課

経営企画課長

黒木宏司

「患者さんアンケート」について



当院では患者さんに満足していただける病院を目指して、毎年、入院患者さんと外来患者さんにアンケート調査を実施しています。今回は、「職員の接客態度」「当院を選んだ理由」の2項目についてお知らせいたします。

「職員の接客態度」は、言葉遣い・身だしなみ・説明の分かりやすさ・親しみやすさについて問うものであり、入院患者さんから「親しみやすさへの改善」が必要とのご意見をいただきました。「当院を選んだ理由」につきましては、

「かかりつけ医師がいる」

「医師からの紹介」等のご回答をいただきました。今後は、みなさんの貴重な意見を大切に、患者さんに満足していただける病院を目指し努めてまいります。

親しまれる病院を目指し、一般の方々を対象に「身近な病気を題材」とした医師、看護師、技師による「市民公開講座」を月に数回開催しております。多くの方のご参加をお待ちしております。

私たちと一緒に働きませんか？

常勤看護師募集!!



29年度中に勤務が可能な方、ぜひ一度、病院見学にお越し下さい。
詳しくはホームページ又は052-201-5311
人事担当 鈴木まで



編集後記

大阪が、2025年国際博覧会開催誘致を検討している。今から半世紀前の昭和45年、日本中が万博フィーバーで、私自身も「世界の国からこんにちは」を口ずさんでいた。それから月日が経ち、平成17年に主人と愛・地球博に行き初めて世界と繋がった。日本の技術力はもちろん、海外の多彩な文化に触れることで、万博は世界と繋がる絶好の機会だと感じた。あの頃、お腹の中にいた子供も、今では中学生。もし、8年後大阪で万博が開催されたら、また家族で行こう。



<http://www.meijohosp.jp/>

名城病院診療等のご案内



名城病院は、病院機能評価の認定を受け、よりよい医療を提供できるよう努力しています。

診療科目

内科（消化器内科／呼吸器内科／腎・糖尿病内科）、循環器センター（循環器内科／胸部心臓血管外科）、小児科／小児循環器科、外科、整形外科（脊椎脊髄センター）、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、歯科口腔外科、神経内科

診療受付時間

新患 午前 8:30～11:30
再来 午前 8:00～11:30

休診日

土・日・祝日・年末年始（12/29～1/3）

面会時間

一般 午後 0:30～8:00
ICU 午後 0:30～4:30
（家族のみ）午後 5:00～8:00



- ・ 時間外および休日の診療は救急外来にて受付しています。事前にお電話でご相談の上、お越しください。
- ・ 人間ドック、その他専門ドックのご相談、ご予約は総合健診センターで受付しています。



〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

052-201-5311 FAX 052-201-5318